令和9年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年11月12日

上場会社名　株式会社ＦＦＲｉセキュリティ　　上場取引所　東
コード番号　3692　URL https://www.ffri.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）鵜飼　裕司
問合せ先責任者（役職名）常務取締役最高財務責任者　（氏名）田中　重樹　TEL 03-6277-1518
半期報告書提出予定日　令和8年11月12日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 令和9年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和8年4月1日～令和8年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
9年3月期中間期	1,865	2.2	416	△24.1	426	△25.9	308	△30.1
8年3月期中間期	1,826	74.9	548	―	574	―	441	―

（注）包括利益　9年3月期中間期　308百万円（△30.1%）　8年3月期中間期　441百万円（―%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
9年3月期中間期	39.06	―
8年3月期中間期	55.87	―

(注)潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
9年3月期中間期	5,526	3,943	71.4
8年3月期	5,879	3,777	64.3

（参考）自己資本　9年3月期中間期　3,943百万円　8年3月期　3,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年3月期	―	0.00	―	18.00	18.00
9年3月期	―	0.00			
9年3月期（予想）			―	18.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 令和 9年 3月期の連結業績予想（令和 8年 4月 1日～令和 9年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,135	18.1	1,452	6.5	1,509	3.5	1,133	3.0	143.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注)詳細は、添付資料P8 「2．中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	9年3月期中間期	8,190,000 株	8年3月期	8,190,000 株
② 期末自己株式数	9年3月期中間期	280,495 株	8年3月期	280,460 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	9年3月期中間期	7,909,514 株	8年3月期中間期	7,909,580 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1．経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（収益認識関係） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるサイバー・セキュリティ業界は、ソフトウェアの脆弱性やクラウドサービスの共通基盤を狙った不正アクセスが急増しています。国内では、官公庁の他、大手通信事業者や運輸事業者などの重要インフラ企業を含むあらゆる業種において、不正アクセスによる情報漏洩やシステム障害などの深刻な被害が確認されています。こうした厳しさを増すサイバー空間の情勢を踏まえ、日本政府においては、「重要インフラのサイバーセキュリティ対策のための統一基準」の決定など、政府機関及び重要インフラ等におけるサイバーセキュリティ対策やレジリエンスの向上、およびサイバー安全保障の実現に向けた体制整備が着実に進められています。さらに、AI性能の高度化を踏まえた政府全体としてのサイバーセキュリティ対策パッケージ「Project YATA-Shield」に基づく施策が推進されており、政府機関や重要インフラ分野等におけるサイバー対処能力強化が推進されています。

このような環境の中、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

○サイバー・セキュリティ事業

（セキュリティ製品）

セキュリティ製品におきましては、FFRI yaraiにおける期初の解約の影響により、売上高は前年同期比で減少となりましたが、当中間連結会計期間末のライセンス数は、前期末比で増加に転じております。当期におきましては、FFRI yaraiシリーズの販売数量拡大のため、当社製品を積極的に販売する戦略的販売パートナーとの連携強化による販売拡大施策及び、新たな販売パートナーの獲得による販路の拡大に向けた活動を継続しております。

この結果、当中間連結会計期間におけるセキュリティ製品の売上高は874,581千円（前年同期比1.0％減）となりました。

（ナショナルセキュリティ・サービス）

ナショナルセキュリティ・サービスにおきましては、官公庁及び防衛産業向けに安全保障関連のセキュリティ調査・研究・分析・教育等のサービスを請け負い提供しております。当期におきましては、経済安全保障重要技術育成プログラム（Kプログラム）関連の案件の他、引き続き需要が拡大している安全保障関連の案件を実施しました。

この結果、当中間連結会計期間におけるナショナルセキュリティ・サービスの売上高は、619,653千円（前年同期比30.2％増）となりました。

（その他セキュリティ・サービス）

その他セキュリティ・サービスにつきましては、官公庁及び法人向けに開発案件及び情報提供サービスを中心に実施しました。なお、前年同期におけるスポットの案件の影響により、売上高は前年同期を下回っておりますが、期初の計画通りに進捗しております。

この結果、当中間連結会計期間におけるその他セキュリティ・サービスの売上高は201,181千円（前年同期比26.7％減）となりました。

○ソフトウェア開発・テスト事業

ソフトウェア開発・テスト事業におきましては、一部エンジニアのリソースをサイバー・セキュリティ事業におけるテスト業務にアサインしている影響により減収となっております。

この結果、当中間連結会計期間におけるソフトウェア開発・テスト事業の売上高は170,077千円（前年同期比11.6％減）となりました。

その他、令和８年１月に設立した子会社である株式会社ＦＦＲＩセキュリティワークスにおいては、既にセキュリティ・サービスの提供を開始しており、今後の事業体制強化に向けて人材採用を進めております。

また、NTTドコモビジネス株式会社との合弁会社である株式会社エヌ・エフ・ラボラトリーズにおきましては、引き続き人材の確保・育成を積極的に進めた結果、人件費が増大しているため、持分法による投資損失848千円（前年同期は持分法による投資利益14,359千円）を計上しております。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高1,865,493千円（前年同期比2.2％増）、営業利益416,396千円（前年同期比24.1%減）、経常利益426,165千円（前年同期比25.9％減）、親会社株主に帰属する中間純利益308,906千円（前年同期比30.1%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は4,549,984千円となり、前連結会計年度末に比べ156,194千円減少いたしました。主な要因は現金及び預金の増加138,428千円、売上債権の回収による売掛金の減少858,987千円と契約資産の増加521,897千円による売掛金及び契約資産の減少337,089千円等であります。固定資産は976,778千円となり、前連結会計年度末に比べ196,324千円減少いたしました。主な要因は投資その他の資産の減少195,875千円等であります。

この結果、総資産は、5,526,762千円となり、前連結会計年度末に比べ352,519千円減少いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は1,553,059千円となり、前連結会計年度末に比べ519,883千円減少いたしました。主な要因はセキュリティ・プロダクトにおける契約の増加等による契約負債の増加89,824千円、買掛金の減少345,886千円、未払法人税等の減少149,774千円、未払消費税等の減少81,353千円等であります。固定負債は29,731千円となり、前連結会計年度末に比べ1,062千円増加いたしました。要因は資産除去債務の増加1,817千円、リース債務の減少755千円であります。

この結果、負債合計は、1,582,790千円となり、前連結会計年度末に比べ518,821千円減少いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は3,943,971千円となり、前連結会計年度末に比べ166,301千円増加いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加308,906千円、剰余金の配当による利益剰余金の減少142,371千円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ138,428千円増加し、3,472,625千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、105,982千円（前年同期は1,416,842千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益の計上427,509千円、減価償却費の計上21,060千円、売上債権及び契約資産の減少337,089千円、仕入債務の減少345,886千円、前払費用の増加38,941千円、未払消費税等の減少81,353千円、契約負債の増加89,824千円、法人税等の支払額256,201千円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、175,294千円（前年同期は57,707千円の支出）となりました。これは有形固定資産の取得による支出18,964千円、有形固定資産の売却による収入1,355千円、無形固定資産の取得による支出7,096千円、出資金の回収による収入200,000千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、142,849千円（前年同期は110,986千円の支出）となりました。これは配当金の支払額141,895千円、リース債務の返済による支出720千円、自己株式の取得による支出233千円によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、令和８年５月15日の「令和８年３月期　決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和８年３月31日）	当中間連結会計期間 （令和８年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,334,197	3,472,625
売掛金及び契約資産	1,288,768	951,679
製品	666	498
仕掛品	－	1,721
前払費用	61,353	100,294
その他	22,209	24,181
貸倒引当金	△1,016	△1,016
流動資産合計	4,706,179	4,549,984
固定資産		
有形固定資産	84,971	90,674
無形固定資産		
のれん	73,357	66,371
ソフトウエア	24,047	17,785
ソフトウエア仮勘定	－	7,096
無形固定資産合計	97,405	91,253
投資その他の資産		
投資有価証券	446,633	445,785
出資金	480,000	280,000
その他	64,092	69,065
投資その他の資産合計	990,725	794,850
固定資産合計	1,173,103	976,778
資産合計	5,879,282	5,526,762
負債の部		
流動負債		
買掛金	355,723	9,837
リース債務	1,457	1,492
未払金	70,535	35,762
未払費用	20,101	23,049
未払法人税等	286,713	136,939
未払消費税等	127,992	46,639
預り金	30,285	28,905
契約負債	1,179,448	1,269,272
その他	684	1,160
流動負債合計	2,072,943	1,553,059
固定負債		
リース債務	7,479	6,724
資産除去債務	21,189	23,006
固定負債合計	28,669	29,731
負債合計	2,101,612	1,582,790
純資産の部		
株主資本		
資本金	286,136	286,136
資本剰余金	261,136	261,136
利益剰余金	3,653,656	3,820,191
自己株式	△423,259	△423,492
株主資本合計	3,777,669	3,943,971
純資産合計	3,777,669	3,943,971
負債純資産合計	5,879,282	5,526,762

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　令和７年４月１日 至　令和７年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　令和８年４月１日 至　令和８年９月30日）
売上高	1,826,131	1,865,493
売上原価	599,201	659,976
売上総利益	1,226,930	1,205,516
販売費及び一般管理費	678,166	789,120
営業利益	548,764	416,396
営業外収益		
受取利息	2,816	5,287
受取手数料	7,972	3,295
持分法による投資利益	14,359	－
その他	1,134	2,267
営業外収益合計	26,283	10,850
営業外費用		
支払利息	236	203
持分法による投資損失	－	848
その他	－	29
営業外費用合計	236	1,081
経常利益	574,810	426,165
特別利益		
固定資産売却益	－	1,343
特別利益合計	－	1,343
税金等調整前中間純利益	574,810	427,509
法人税等	132,911	118,602
中間純利益	441,899	308,906
親会社株主に帰属する中間純利益	441,899	308,906

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　令和７年４月１日 至　令和７年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　令和８年４月１日 至　令和８年９月30日）
中間純利益	441,899	308,906
中間包括利益	441,899	308,906
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	441,899	308,906
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　令和７年４月１日 至　令和７年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　令和８年４月１日 至　令和８年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	574,810	427,509
減価償却費	23,007	21,060
のれん償却額	6,986	6,986
賞与引当金の増減額（△は減少）	△45	－
受取利息	△2,816	△5,287
支払利息	236	203
有形固定資産売却損益（△は益）	－	△1,343
持分法による投資損益（△は益）	△14,359	848
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	457,647	337,089
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,397	△1,553
未収入金の増減額（△は増加）	△242	△1,968
仕入債務の増減額（△は減少）	△10,005	△345,886
前払費用の増減額（△は増加）	△18,819	△38,941
長期前払費用の増減額（△は増加）	△459	△699
未払金の増減額（△は減少）	7,096	△34,902
未払費用の増減額（△は減少）	2,132	2,948
未払法人税等（外形標準課税）の増減額（△は減少）	△7,251	△16,459
未払消費税等の増減額（△は減少）	△17,455	△81,353
預り金の増減額（△は減少）	△1,170	△1,380
契約負債の増減額（△は減少）	548,817	89,824
その他	811	407
小計	1,547,523	357,100
利息の受取額	2,816	5,287
利息の支払額	△236	△203
法人税等の支払額	△133,260	△256,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,416,842	105,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,106	△18,964
有形固定資産の売却による収入	－	1,355
無形固定資産の取得による支出	△19,320	△7,096
敷金及び保証金の差入による支出	△3,281	－
出資金の回収による収入	－	200,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,707	175,294
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△153	△233
リース債務の返済による支出	△687	△720
配当金の支払額	△110,145	△141,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,986	△142,849
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,248,148	138,428
現金及び現金同等物の期首残高	2,162,980	3,334,197
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,411,129	3,472,625

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益又は税引前中間純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　令和７年４月１日　至　令和７年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	サイバー・セキュリティ事業	ソフトウェア開発・テスト事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,633,630	192,500	1,826,131	－	1,826,131
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	42,974	42,974	△42,974	－
計	1,633,630	235,474	1,869,105	△42,974	1,826,131
セグメント利益	582,960	10,518	593,479	△44,715	548,764

（注）１．セグメント利益の調整額△44,715千円は、報告セグメントに配分されていない全社費用△44,715千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　令和８年４月１日　至　令和８年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	サイバー・セキュリティ事業	ソフトウェア開発・テスト事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,695,416	170,077	1,865,493	－	1,865,493
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,607	46,104	55,711	△55,711	－
計	1,705,023	216,181	1,921,205	△55,711	1,865,493
セグメント利益	434,839	15,258	450,098	△33,702	416,396

（注）１．セグメント利益の調整額△33,702千円は、報告セグメントに配分されていない全社費用△33,702千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当中間連結会計期間において、142,371千円の剰余金の配当を行っております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　令和７年４月１日　至　令和７年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	サイバー・セキュリティ事業				ソフトウェア開発・テスト事業	
	セキュリティ製品	ナショナルセキュリティ・サービス	その他セキュリティ・サービス	計		
セキュリティ・プロダクト	883,572	―	―	883,572	―	883,572
セキュリティ・サービス	―	475,758	274,299	750,058	―	750,058
ソフトウェア開発・テスト	―	―	―	―	192,500	192,500
顧客との契約から生じる収益	883,572	475,758	274,299	1,633,630	192,500	1,826,131
その他の収益	―	―	―	―	―	―
外部顧客への売上高	883,572	475,758	274,299	1,633,630	192,500	1,826,131

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　令和８年４月１日　至　令和８年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	サイバー・セキュリティ事業				ソフトウェア開発・テスト事業	
	セキュリティ製品	ナショナルセキュリティ・サービス	その他セキュリティ・サービス	計		
セキュリティ・プロダクト	874,581	―	―	874,581	―	874,581
セキュリティ・サービス	―	619,653	201,181	820,835	―	820,835
ソフトウェア開発・テスト	―	―	―	―	170,077	170,077
顧客との契約から生じる収益	874,581	619,653	201,181	1,695,416	170,077	1,865,493
その他の収益	―	―	―	―	―	―
外部顧客への売上高	874,581	619,653	201,181	1,695,416	170,077	1,865,493